

碧南市教育委員会 1 月定例会議事日程表

令和 5 年 1 月 1 9 日 (木)

午後 2 時～

碧南海浜水族館 2 階 研修室

1 開会の辞

2 教育長報告

3 前回会議録の承認について

4 議 案

(1) 協議事項

ア 令和 5 年度教育行政方針について (資料 1)
(庶務課)

(2) 報告事項

ア 1 2 月議会一般質問内容及び回答について (資料 2)
(関係各課)

イ 新入学児童生徒数の状況について (資料 3)
(学校教育課)

ウ 「卒業生に贈る言葉」について (資料 4)
(学校教育課)

(3) その他

ア 各課報告

イ 2 月定例会 2 月 1 6 日 (木) 午後 2 時から
碧南市役所 4 階 庁議室

5 閉会の辞

協議事項ア 令和5年度教育行政方針について（庶務課）

令 和 5 年 度

教 育 行 政 方 針 （ 案 ）

碧 南 市 教 育 委 員 会

はじめに

令和5年第●回碧南市議会定例会の開会にあたり、教育委員会を代表して、令和5年度の教育行政方針と主要な施策の概要を申し上げ、議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

教育長に就任し、間もなく6年が過ぎようとしております。皆様のご支援をいただきまして、教育行政を推進することができましたことを、心よりお礼申し上げます。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校の様々な活動に制約が生じましたが、感染症対策をしっかりと行う中で、修学旅行やみどりの学校、運動会や体育大会等の各種行事を適切に行うことができました。これもひとえに、家庭や地域、関係団体の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。令和5年度におきましても、感染状況を見ながら、各種行事の開催を判断してまいります。

また、令和5年度から、休日部活動の地域移行が段階的に始まります。部活動の地域移行が進めば、児童生徒にとりましては専門的な技術指導が多く受けられるメリットがあり、また、教師にとりましては肉体的・精神的な負担の軽減が図れるメリットがあります。その一方で、指導者の確保や教師との関わり方等様々な課題があります。国や県の方針、他市の動向に注視しながら、取り組んでまいります。

さて、令和2年2月から約3年間、収蔵庫等増設・改修工事のため休館しております藤井達吉現代美術館ですが、ようやく5月2日にリニューアルオープンを迎えることとなりました。まず初めに、碧南市制75周年記念事業及び開館15周年記念として「リニューアル記念展 碧い海の宝箱 達吉からはばたく未来」を開催してまいります。今後も市民の皆様に楽しんでいただき、市外からもたくさんの方々にお越しいただけるような魅力ある企画展を計画してまいります。

令和5年度につきましても、第6次総合計画の基本施策及び第2期碧南市教育大綱の目標であります「人と文化が育ち・支え合うまち」の実現のために、誠心誠意取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

主な施策

碧南市教育大綱に掲げます施策の方針に沿って、令和5年度に実施する施策の中で、主な施策について述べさせていただきます。

はじめに「**学校教育**」の分野でございます。

一つ目、「**教育内容や環境の充実**」としまして、

本市においては、児童生徒一人一台のタブレットが整備され、授業での活用とともに、週末や長期休業日に持ち帰り、家庭学習での活用にも取り組んでおります。ICT機器の活用は、おおむね順調に進んでいると受け止めておりますが、今後一層ICT機器が効果的に活用できるよう進めてまいります。

また、昨年度より大規模校（南中学校、新川小学校）に配置している養護教諭非常勤講師を引き続き配置し、市内全小中学校の児童生徒が安全安心な学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

二つ目、「**支援の必要な児童生徒への支援の充実**」としまして、

ほっぷ倶楽部（適応指導教室）を、ものづくりセンターから文化会館に移転いたします。今までよりも市の中央部に位置し、利便性が高まることで児童生徒への支援の充実を図ってまいります。

また、日本語初期指導教室を昨年同様開設するほか、外国人等通訳のできるスクールアシスタントを各小学校へ1名配置することで、引き続き支援の充実を図ってまいります。

三つ目、「**学校施設の整備・充実**」としまして、

老朽化した新川中学校柔剣道場卓球場の屋根・外壁改修工事、中央小学校校舎の屋根防水改修工事及び棚尾小学校北館のトイレ洋式化等の改修工事を行い、児童生徒の安全確保と学習環境の改善を図るとともに、学校施設の長寿命化を図り、適切な管理に努めてまいります。

次に「**生涯学習・スポーツ**」の分野でございます。

一つ目、「**地域と連携した生涯学習の推進**」としまして、

市制75周年事業として、子どもたちが未来の自分に手紙を送るタイムカプセル郵便事業、田んぼで様々な遊びを行うどろんこまつり事業を企画しており、関係団体へ事業補助や運営支援を行うことで、地域と連携した生涯学習を推進してまいります。

二つ目、「**生涯学習機会の拡充**」としまして、

デジタル化社会に対する不安解消のため、スマートフォン等のデジタル機器の操作方法を学ぶ、お助けスマホ教室を開催する等、市民ニーズに対応した魅力ある文化講座を実施してまいります。

三つ目、「**スポーツに触れる機会の拡充**」としまして、

碧南緑地ビーチコートにつきまして、皆様に、より親しまれるようコートの愛称を募集してまいります。また、フォトスポットとなるような看板を設置し、全国にビーチコートやビーチスポーツを発信することで、利用促進を図ってまいります。

四つ目、「**生涯学習・スポーツ施設の維持管理・整備**」としまして、

南部市民プラザのエレベーター改修、大浜公民館の施設照明、各中学校のグラウンド・テニスコート及び臨海公園グラウンド・テニスコートの夜間照明をLED化することで、利用者の利便性を図り、市民の生涯学習意欲の向上やスポーツに親しむ環境を整えてまいります。

次に「**芸術・文化**」の分野でございます。

一つ目、「**自主運営事業の充実**」としまして、

文化財課では、美術館を会場に歴史系企画展「生誕160年 清澤満之の世界展」を開催し、碧南ゆかりの人物を顕彰してまいります。

二つ目、「**施設の整備**」としまして、

芸術文化ホールでは、楽器用大型エレベーター改修及び楽器庫空調機更新を実施し、音楽や演劇等の専門性の高い文化芸術を学ぶ機会を提供してまいります。

また、海浜水族館では、空調設備の更新を行い、来館者の皆様が快適に観覧できる空間づくりに努めてまいります。

三つ目、「**施設の特徴を活かした運営**」としまして、

藤井達吉現代美術館では、藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、国内外の優れた美術作品、この地方を中心に活躍した作家や芸術文化に焦点を当てた魅力ある企画展の開催を予定しています。市民の芸術文化の向上を支援するとともに、まちづくりの拠点施設として、街のにぎわいの創出にも繋げてまいります。

また、海浜水族館では、夏に「毒を持つ生物」、春に「卵を守る生物」をテーマにした特別展を開催し、生物の展示を通して楽しみながら学び、自然への興味や生物多様性の重要性を伝える取り組みを進めてまいります。

以上、ここに掲げました主な施策を始めとし、継続事業も含めた様々な教育施策につきましては、今後も引き続き、家庭や地域、関係団体の皆さまのお力をお借りしながら取り

組んでまいります。また、令和5年度は、市制75周年を迎え、教育委員会でも協賛事業を行う予定であります。多くの方に満足していただける事業を開催し、碧南市の教育行政の発展に努めてまいります。

今後も変わらず、議員の皆様や市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます、令和5年度の教育行政方針といたします。

報告事項ア 1 2月議会一般質問内容及び回答について（関係各課）

1 2月議会 質問内容及び回答

課名 庶務課

議員名	質問内容	回答
岡本守正議員	<p>3. 生徒指導提要の改訂について</p> <p>(4) ブレザー制服への切り替えについて</p> <p>イ 制服購入補助を。</p> <p>ウ 就学援助受給者への補助は、物価高騰支援としても受給対象を現行の生活保護基準の1.2倍から知立市並の1.4倍にせめて引き上げるべき</p>	<p>これまでも就学援助の対象者には、新入学児童生徒学用品費にて補助を行っているが、それ以外の世帯には補助を行っておらず、今後も購入補助を行うことは考えていない。</p> <p>この就学援助の対象者は、「要保護者に準ずる程度に困窮していると教育委員会が認めた者」とし、家庭の諸事情を考慮して総合的に判断し、生活保護基準の1.2倍以下の世帯までとしている。</p> <p>基準の引き上げについては、他市町村の状況を確認する中で1.2倍が適当であると判断したものであり、引き上げる考えはない。</p>
山口春美議員	<p>2. 学校給食の無償化を</p> <p>(1) 義務教育無償化の大前提について、どう理解しているのか。</p>	<p>「義務教育の無償化」については、憲法第26条第2項において</p>

	<p>(2) 全国での完全無償化が広がっている。実施自治体の件数は。</p>	<p>「義務教育は、これを無償とする」と規定されており、これについては、最高裁判所の判例において、「授業料不徴収の意味と解するのが相当である」とされており、教育基本法第5条第4項では「国又は地方公共団体の設置する学校における義務教育については、授業料を徴収しない。」、学校教育法第6条ただし書においても同様に「授業料を徴収することができない。」と規定されている。</p> <p>これらのことから、「義務教育の無償化」とは、授業料を徴収しないという意味であると理解している。</p> <p>また、義務教育諸学校の教科用図書は無償措置に関する法律において、義務教育諸学校において使用する教科用図書の無償措置を定めているものと理解している。</p> <p>少し前の調査になるが、文部科学省が平成30年度に実施した「平成29年度の学校給食費の無償化等の実施状況」の調査では、全国1,740自治体のうち、76自治体が小中学校とも完全無償化を実施しており、小学校のみが</p>
--	--	--

	<p>【2回目質問】</p> <p>コロナ禍、物価高騰の中、交付金を活用して一時的にでも給食費を無償にする考えは。</p> <p>学校給食法を理解しているか。</p> <p>(3) 約3億円の給食費無償化財源は地産地消として、農家、漁師などの産業補助として行うことも。</p>	<p>4自治体、中学校のみが2自治体となっている。</p> <p>現在、県内で完全無償化を実施している自治体は、豊根村のみ。</p> <p>学校給食法第11条第2項の規定により、食材料費は保護者負担としているので、無償にする考えはない。</p> <p>給食の役割は認識しているが、それが無償化にはつながらない。碧南市では、物価高騰の子育て支援としては、高校生まで拡大して、給食費相当分として子育て世帯臨時応援支給事業に充てた。</p> <p>給食食材の選定については、価格のみを選定基準とするのではなく、地元碧南産を最優先に、碧南産が選択肢になれば愛知産をという形で選定している。</p> <p>地元の人参・玉ねぎ、きゅうり、赤しそ、葉ショウガ、イチヂクを活用した給食を作ったり、それを食育だよりでお知らせもしている。</p> <p>生産者から寄贈された食材が献立に出る際は、生産者の声を子供たちに届けたり、クッキングコン</p>
--	--	---

	<p>(4) アレルギー対応食の実施を。 刈谷市など大量調理のセンター方式でも除去食を実施している。いつまでも、実施棚上げでなく前進の工夫と改善をすべき。</p> <p>(5) 安全で、最良の環境を享受する子どもの権利としても実施を求める。</p>	<p>テストを実施するなどして、食育をしている。</p> <p>西三河9市1町の給食センター22か所のうち、卵乳の除去を行っているのが6か所、卵だけの除去が3か所、建て替えをした比較的新しい施設で実施している。</p> <p>アレルギー対応給食を実施するには、アレルギー物質の混入を防ぐために、別棟を建設したり、壁で隔離された施設や設備を設けたり、専用の調理員を配置するなど、様々な対応が必要となる。物理的に、アレルギー対応用の施設や設備を設けることが困難な状況である。</p> <p>したがって、現在の施設の大規模な改修時または建替時が、一つのタイミングと考えている。</p>
--	--	---

課名 学校教育課

議員名	質問内容	回答
岩月ひろし議員	1. 学校教育と社会とのつながりについて	

	<p>(1) 社会の変化と学校教育の課題について</p> <p>ア 学校での学びと社会生活について</p> <p>(ア) 学校生活で学んだことを生かして社会で行動できる教育について</p> <p>(イ) 学校外の自然や社会の中で何かを発見したり、気づいたりすることができる教育について</p>	<p>小学校6年生国語科「町の幸福論」の授業では、町の現在と未来についてグループで話し合い、提案を考える学習をしている。自分たちの町には、どんなよいところがあり、どんな課題があるのか、自分たちの住む町をどのような町にしていきたいのかをタブレット等を使ってプレゼンテーションを行うことで、自分たちの考えを、広げ深められるよう取り組んでいる。</p> <p>みどりの学校や水族館学習、田植えや稲刈り体験、学区の探検等がある。例えば、水族館学習では、イソギンチャクの生態を扱った国語科の説明文や海のいのちをテーマとした物語文の解釈に生かされている。また、農業体験等の体験学習では、今まで学んだことを実感したり、新たな疑問が生じたことを解決したりすることを大切にしている。</p>
--	---	--

	<p>(ウ) 地域や家の、お手伝いをする教育について</p> <p>イ 子どもたちに「生きる力」を育成する教育について</p> <p>(2) 学校と連携した地域の団体や各分野の「町の先生」による活動について</p> <p>ア 地域の団体とのかかわりについて</p> <p>イ 各分野の「町の先生」の学</p>	<p>地区の公民館行事に参加したり、市主催のイベント等へボランティアとして参加したりしている。例えば、公民館主催のペタボード大会で、審判や運営にもかかわっている。</p> <p>家庭では、家庭科で学習した調理や掃除、買い物などを実践すること、道徳科で考えた家族に対する思いを言葉にするなどしている。</p> <p>地域と連携し、よりよい学校教育を目指している。そこで、地域で活躍する専門性の高い方々に「町の先生」として、子どもたちの学びの支援をしていただいている。</p> <p>町内会やこども会、おやじの会など多くの地域の団体とのかかわりを持っている。地域とともに子どもとのかかわり、健やかな成長を目指していく。</p> <p>小学校1年生生活科「いろいろ</p>
--	--	---

	<p>校とのかかわりについて</p> <p>(3) 教職員の社会的視野を広げる 取り組みについて</p> <p>ア 教育活動の内外を通して、 多様な業種の人との交流につ いて</p> <p>イ 学校の種類や市町村の枠を 越えた人事交流、民間企業を 活用した研修機会の充実につ いて</p>	<p>あるね 日本のお遊び」では、地 域の方をゲストティチャーに招 き、「こま」や「おはじき」などの 遊び方を実演していただいたり、 技のこつを伝授していただいたり している。中学校の部活動では、 外部指導者として登録していただ き、その専門性を生かして子ども たちに指導をいただいている。防 災教育に関しては、防災課の協力 のもと、地域に即した防災につい て学習している。</p> <p>町の先生を依頼するにあたり、 農業や漁業、商店の経営者や店員 など多様な業種の方と関わる機会 をいただいている。</p> <p>市内での異動に加え、他市町村 との人事交流やへき地、海外への 異動も行っている。本年度、民間 企業を活用した研修として、通信 会社による情報モラルの研修等 を実施した。</p>
岡本守正議員	3. 生徒指導提要の改定について (1) 12年ぶりの改定についての	改訂にあたり、中学校だけでな

	<p>認識は。</p> <p>(2) 校則のホームページ掲載など、具体的な実施状況は。</p> <p>【2回目質問】</p> <p>12月6日に公表された生徒指導提要（改訂版）で、校則を学校のホームページ等に公開しておくことが求められていることをどのように考えるか？</p> <p>(3) 提要の教師、保護者、児童への周知や徹底は。</p>	<p>く小学校においても生徒指導提要についての校内研修などを進め、全ての教育活動の中に生徒指導が生きているという認識を持つことが大切だと考える。</p> <p>校則については、生徒手帳に掲載されており、生徒だけでなく保護者も確認することができるようになっている。そのため、現在、市内の学校のホームページに校則は掲載していない。</p> <p>今後、校則を学校内外の方が参照し、実態に即した運用について考えていくため、学校のホームページに掲載することについては、校長会と話し合い、検討していく。</p> <p>生徒指導は全教職員の共通理解、共通実践が大切であり、子供たちの成長を支える関係機関、地域の理解も大切だと考える。生徒指導提要の改訂版が公表されたら、教職員に周知する。そして、子供の成長にかかわる関係機関の方々とも共有することが大切だと考える。</p>
--	---	---

	<p>(4) ブレザー制服への切り替えについて。</p> <p>ア 3種類の制服に対する保護者の反応は。</p>	<p>3種類の制服サンプルを製作し、10月31日から市内の全小中学校と文化会館で巡回展示した。</p> <p>保護者の反応については、すべての学校のアンケートが出そろったところで集計等を行い、制服を決定するための参考にさせていただく。</p>
加藤厚雄議員	<p>2. てんかん発作時の口腔用液の投与について</p> <p>(1) てんかん発作の持病を持つ児童生徒の掌握について</p> <p>(2) 文部科学省からの児童生徒がてんかん発作を起こした場合、</p>	<p>各校で、年度当初にすべての児童生徒の保護者から提出される保健アンケートで持病の有無を確認し、漏れのないよう掌握を行っている。持病等が確認された児童生徒については、医師が記載した学校生活管理指導表を提出していただき、保護者と個別に面談を行っている。詳しい症状や学校での対応などについて確認をし、その情報は全教職員で共通理解を図っている。</p> <p>7月25日付の正式文書として各小中学校へ通知し、教職員への</p>

	<p>教職員らが迅速に鎮静されるための治療薬「ブコラム口腔用液」を投与できるとの事務連絡について、各学校等にどのようにどのように伝達されているか。</p> <p>(3) ブコラム投与の医師からの書面指示について、専門的な医師の指示に対して保護者と連携し適切に対応するための職員への研修や、児童生徒の医療的情報の遺漏防止対策など、学校側がブコラム投与に適切に対応できる体制の整備が必要であると思いが、見解を伺う。</p>	<p>周知と適切な対応を依頼した。</p> <p>また、市内の幼稚園、保育園・こども園についても同様に通知を行った。</p> <p>アレルギーをもつ児童生徒に対し、アナフィラキシー等の緊急時の対応ができるよう職員が毎年研修を行っているように、てんかん発作の持病を持つ児童生徒への対応ができる体制を整える必要があると認識している。</p> <p>碧南市では、持病を持つ児童生徒の数は少なく、また、保護者からの投与依頼はまだないが、今後対応をしていきたいと考えている。</p>
--	---	--

課名 生涯学習課

議員名	質問内容	回答
大竹敦子議員	<p>1. 高齢者のデジタル対応の推進について</p> <p>(1) 高齢者へのデジタル化への取り組みについて</p> <p>ア 碧南市での高齢者向けスマホ教室の実施状況は</p>	<p>スマートフォンの操作方法を学ぶ「お助けスマホ教室」を文化会</p>

	<p>イ スマホ教室のアウトリーチ及び相談窓口の設置は</p> <p>ウ 今後の展望は</p>	<p>館及び公民館にて開催し、計 14 講座に延べ 80 名が受講した。</p> <p>内容は、電話のかけ方やカメラの使い方等の基本的な使用方法から、アプリのインストール方法や SNS の活用方法まで幅広い内容で実施した。</p> <p>今回公民館で開催したことがアウトリーチとなる。相談窓口の設置までは考えていない。</p> <p>来年度以降は、講座回数を増やし、より多くの方が受講できるような体制を検討する。</p>
--	---	--

課名 文化財課

議員名	質問内容	回答
磯貝忠通議員	<p>1. 公共施設の維持管理について</p> <p>(4) 藤井達吉現代美術館の維持管理について</p> <p>ア 来年度以降どのような維持管理と年間のコストが必要か</p>	<p>主に建物運転管理業務や清掃業務の他、設備保守などを業者に委託している。来年度以降、電気代が大きく増加する見込みであるため、今後は既設部分の照明を LED に変更するよう計画し、維持管</p>

資料 2

		理費の抑制に努めていく。
--	--	--------------

報告事項イ 新入学児童生徒数の状況について(学校教育課)

学校名	令和 5 年度 児童数 学級数 見 込																		4年5月1日 現在	
	通 常 学 級 <令和 4 年 1 2 月 1 日現在>														特別支援		合 計			
	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計		学 級		合 計			
	児童数	学級数 35人	児童数	学級数 35人	児童数	学級数 35人	児童数	学級数 35人	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
新川小学校	126	4	129	4	99	3	126	4	125	4	123	4	728	23	24	5	752	28	767	28
中央小学校	88	3	90	3	100	3	83	3	98	3	91	3	550	18	29	6	579	24	589	23
大浜小学校	95	3	89	3	106	4	87	3	90	3	92	3	559	19	33	5	592	24	569	22
棚尾小学校	76	3	87	3	91	3	111	4	112	3	119	3	596	19	28	6	624	25	661	24
日進小学校	54	2	64	2	56	2	45	2	63	2	50	2	332	12	14	4	346	16	344	15
鷲塚小学校	93	3	103	3	95	3	108	4	86	3	124	4	609	20	31	5	640	25	627	25
西端小学校	61	2	62	2	78	3	66	2	65	2	69	2	401	13	14	3	415	16	422	16
合計	593	20	624	20	625	21	626	22	639	20	668	21	3775	124	173	34	3948	158	3979	153

学校名	令和 5 年度 生徒数 学級数 見 込												4年5月1日 現在	
	通 常 学 級 <令和 4 年 1 2 月 1 日現在>								特別支援		合 計			
	1 年		2 年		3 年		計		学 級		合 計			
	生徒数	学級数 35人	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
新川中学校	137	4	137	4	147	4	421	12	8	2	429	14	415	14
中央中学校	92	3	93	3	100	3	285	9	4	3	289	12	319	12
南 中学校	204	6	215	6	210	6	629	18	17	4	646	22	653	24
東 中学校	152	5	165	5	146	4	463	14	10	2	473	16	492	16
西端中学校	67	2	67	2	72	2	206	6	6	4	212	10	219	9
合計	652	20	677	20	675	19	2004	59	45	15	2049	74	2098	75

報告事項ウ 「卒業生に贈る言葉」について（学校教育課）

卒業生のみなさんに贈る言葉

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

小学校六か年の課程を立派に終えられ、今日ここに卒業の日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。また、皆さんを温かく支え、導いてくださいました先生方や保護者の皆様方には、本日の卒業生の立派な姿に感慨もひとしおのことと思います。心からお慶び申し上げます。

さて、みなさんはプロ野球の大谷翔平選手のことを知っていますか。大谷選手は、プロ野球の本場、アメリカでピッチャーとバッターの二刀流として大活躍している選手です。ピッチャーとして三振をとり、バッターとしてホームランをたくさん打っている姿は同じ日本人として誇らしいです。大谷選手が少年の頃に作っていた野球ノートに書いていたことを紹介します。一番の夢として、「ドラフトで8球団から1位指名を受ける」と書きました。そして、その夢を達成するための目標として、「スピード160km」「コントロール」「変化球」「運」「人間性」など具体的に8個書きました。一番の夢を達成するために、なるべく具体的に、少し高い目標を書くようにしたそうです。その他にも、スケートの羽生結弦選手の発明ノート、プロ棋士の藤井聡太さんの将棋ノート、卓球の伊藤美誠選手の卓球日記など、一流といわれる人の多くがノートをつけています。「書くことは考えること」です。書くことでより深く考えることができます。どんな分野でも一流の人というのは自分の頭でよく考える人たちです。みなさんも、自分の方法で夢を追い求めてください。

子供の頃に描いた夢は、いつか形となって現れます。なりたい自分に向けて挑戦する気持ちを持ち続けてください。皆さんの中学校生活での活躍を心からお祈りしています。

終わりに、本日ご列席いただきましたご来賓の方々、並びに保護者の皆様方の、これまで卒業生にお寄せいただきましたご支援・ご指導に対して心からお礼申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

令和五年三月二十日

碧南市教育委員会

卒業生のみなさんに贈る言葉

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

中学校三か年の課程を立派に終えられ、今日ここに卒業の日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、皆さんを温かく支え、導いてくださいました先生方や保護者の皆様方には、本日の卒業生の立派な姿に感慨もひとしおのことと思います。心からお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、突然の臨時休校措置から3年が経ちます。皆さんの入学式は、臨時休校措置の中で行われました。それ以降の中学校生活は、感染予防対策の中、できることは何か、どのような工夫を講じたらできるのかと、できることに目を向け、様々な工夫をして行う、前例のないことへの挑戦の日々でした。

先日、元宇宙飛行士の野口さんとサッカー男子日本代表監督の森保さんとの対談がありました。お二人とも活躍の分野は違いますが、まさに、挑戦し続けた方です。

この対談でお二人の共通点を見つけました。それは、自分自身と向き合い、どんな自分になりたいのか、また、なりたい自分に向けて、今、何が足りないのかを見つめ、決してあきらめず、惜しみなく努力し続け、突き進む力強さを持っていることです。

それでは、将来どんな自分になりたいのかははっきりとしていない人はどうすればいいのでしょうか。大切なことは、まず、自分自身を受け入れ、認めることです。そして、好きなこと、得意なことは何かを見つめてください。自分の好きなこと、得意なことが周囲の人や社会の役に立つことにつながれば、それがやりがいとなり、生きがいになるからです。国語で学習した「子曰く、これを知るものはこれを好むものに如かず、これを好むものは、これを楽しむものにしかず」という論語の言葉にある通りです。

皆さんには、好きなことや得意なことを活かし、周囲の人や社会の役に立つような知恵を出し合い、これからの新しい時代をよりよいものにする一人として活躍してほしいと願います。成人年齢が18歳となり、あと3年でひとりの大人として期待されることが増えます。みなさんの知恵が必要とされ、発揮されるときです。これからの活躍を心からお祈りしています。

終わりに、本日までご列席いただきましたご来賓の方々、並びに保護者の皆様方の、これまで卒業生にお寄せいただきましたご支援・ご指導に対して心からお礼申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

令和五年三月七日

碧南市教育委員会